

高校Ⅱ年 現代社会 2単位

使用教材	『新現代社会』（清水書院）、オリジナルプリント（毎授業時にプリント配布）
試験・評価・課題等	定期試験及び平常点（ノート、ディベート内での発言、記述）

学習計画

期間	学習項目	指導上のポイント	備考	
一学期	中間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青年期の課題 ・ 法とは何か ・ 国民主権 ・ 基本的人権（平等権、自由権、社会権） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青年期の特徴、定義、課題を扱う。エリクソンやマズローなど、教育学者、心理学者の思想を理解し、「大人とは何か」ということについての考察を深める。 ・ 「近代とは何か」ということについての考察を行なう。近代国家の成立過程を絶対主義国家、夜警国家、福祉国家などの国家観を通して理解する。 ・ 大日本帝国憲法と日本国憲法における天皇の地位を通して、国民主権の意味について考える。 ・ 平等権については「異なる者を同じように扱う不平等」という言葉をキーワードに、形式的平等と実質的平等の違いを理解する。自由権については、人身の自由について日本国憲法では大日本帝国憲法下における刑事手続きの反省に基づき、幾条にも規定しているが、なぜそのような規定が必要になったのか、ということを理解する。精神的自由権については特に信教の自由について取り上げ、「内面の自由」を保障するということがいかに難しいのか、ということについて考察する。社会権については自由権と社会権の違いについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近代憲法における基本的思想は「国家と国民の契約である」ということを理解する。 ・ 日本国憲法の成立過程を理解する。
	期末	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的人権（社会権、参政権、新しい人権） ・ 平和主義 ・ 各国の政治制度 ・ 統治機構（国会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会権について働く人の権利について考える。日本国憲法における労働三権、個別的労働関係と集団的労働関係の違いについて理解する。参政権について間接民主制を前提とする近代国家において、いかに主権者である国民の意見を政治に反映させるかということの難しさについて考察する。新しい人権について、時代の変化によって保障されるべき人権が変容していくことを理解する。 ・ 憲法9条が日本国憲法に規定された経緯を理解する。また、憲法9条との関係について個別的自衛権、集団的自衛権の概念を理解し、考察を深める。 ・ アメリカとイギリスの政治制度の違いを理解する。各国の政治制度は、それぞれの国の歴史に基づいて形成されていることを理解する。 ・ 国会と国民主権との関係を理解する。参議院の意義について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「健康で文化的な最低限度の生活」を保障する、ということについて、国全体として保障することの難しさを近時の生活保護制度を中心に学習する。 ・ 環境権、知る権利、アクセス権、プライバシーの権利、自己決定権について裁判例を通して理解を深める。

二 学 期	中 間	<ul style="list-style-type: none"> ・統治機構（選挙制度、裁判所） ・地方自治 ・国際政治（国際連合の成立、冷戦、地域紛争） ・少子高齢化社会 ・株式会社 	<ul style="list-style-type: none"> ・小選挙区制、大選挙区制、比例代表制など選挙制度の特色を理解する。また、衆議院と参議院の選挙制度の違いを理解し、「一票の格差」の問題について考える。 ・住民自治と団体自治など、「地方自治は民主主義の学校である」といわれる由縁について考察する。また、国と地方における政治機構の違いについて理解する。 ・国際連盟と国際連合の特色・差異について理解する。国際社会が「国家」によって構成されていることについて理解する。冷戦の過程について理解する。 ・今後の日本経済に大きなインパクトを与えることが予想されている少子高齢化問題を通して、労働形態の変化など、日本が今後、直面する問題について理解する。 ・生産活動の中心を担う株式会社のしくみについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・在日米軍や自衛隊の海外派遣における問題点を知り、日本の安全保障のあり方について考える。
	期 末	<ul style="list-style-type: none"> ・価格の決定、市場の失敗 ・国民所得計算 ・政府の役割 ・金融の役割 	<ul style="list-style-type: none"> ・国民所得計算ではストックとフローの概念について理解する。付加価値とは何か、ということを理解する。 ・政府の役割については税制、社会保障制度を通して、政府の経済活動における役割について理解する。 ・金融の役割では貨幣の意味、経済の潤滑油としての金融機関の役割、日本銀行の役割などについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場原理について理解する。国が国民の経済活動に介入するべきか、介入するとしたらどのような場合なのか、ということについて考察する。
三 学 期	期 末	<ul style="list-style-type: none"> ・日本経済の問題点（消費者問題、農業問題） ・国際経済 ・環境問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者問題については契約とは何かを理解する。悪徳商法の典型例を理解する。農業問題について、今までの日本の農政について学習し、今後の農業政策のあり方について考える。 ・自由貿易と保護貿易の違いについて理解する。第二次大戦後の世界経済のあり方について理解する。外国為替のしくみについて学習する。南北問題について学習し、先進国である日本が国際社会にどのように貢献できるかについて考察する。 ・公害問題と環境問題の違いについて理解する。国が環境問題についてどのように介入するべきなのかを考察する。国境を超える地球規模の環境問題について、国際的にどのように協調していくかを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国がどのような場合に人々の契約に介入するかを考察する。

高校Ⅱ年 現代の社会 3単位

使用教材	オリジナルプリント（毎授業時に配布）
試験・評価・課題等	個人ワーク、グループワーク、課題提出など。単元ごとに課題に取り組む。小テスト、定期考査は実施しない。日ごろの授業への参加度を評価する。

学習計画

期間	学習項目	指導上のポイント	備考	
一 学 期	中 間	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見をもとう 他人の意見と自分の意見 話し合いのルールを考えよう 言葉の特性 チームビルディング メモをとろう、要約をしよう 	<ul style="list-style-type: none"> 世の中で起きている事象に対して、自分はどのように考えるか。 「話し合う」ためにはどのようなルールが必要なのかを考える。 「音」の言葉について理解を深める。 自分とは違う他者に対して、どのようにすればうまく伝わるのか、を考える。 チームの中で、各々がどのような役割を果たすべきか。 相手の伝えたいことを受け止める。 パワーポイントを用いて、自分の伝えたいことを他者に伝えてみよう。 	
	期 末	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護制度について考える キャリア甲子園に参加 	<ul style="list-style-type: none"> NPOと協働し、生活保護制度について考える。 マイナビが主催するキャリア甲子園に参加し、自分たちで答えを作る。 	
二 学 期	中 間	<ul style="list-style-type: none"> 交通上の問題点を発見し、解決策を練る 無料駐輪場の問題点を解決せよ 	<ul style="list-style-type: none"> 大学生団体と協働し、聖学院近辺の交通上の問題点を発見し、改善案を管轄の区役所、警察署の方に提案をする。 無料駐輪場の問題点について解決策を練る。 	

	期末	<ul style="list-style-type: none"> ・刑事模擬裁判をやってみよう ・民事模擬調停をやってみよう ・プレゼンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・刑事模擬裁判を体験し、自分の意見を構築する。 ・第二東京弁護士会と協働し、民事模擬調停を体験し、自分の意見を構築する。 ・現代社会で扱ったテーマについて、さらに深めたプレゼンを行う。 	
三学期	期末	<ul style="list-style-type: none"> ・おとぎ話を作成する ・「働くとは」について考える ・プレゼンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・「よいおとぎ話とは何か」を考え、チームでオリジナルのおとぎ話を作成する。 ・社会保険労務士会の方と協働し、「働く」とは何か、について考える。 ・現代社会で扱ったテーマについて、さらに深めたプレゼンを行う。 	

※外部団体の方との関係があり、年度途中で授業計画が変更になることがあります。